

中央大学 会計人会 会報

発行所 中央大学会計人会

〒115-0045 東京都北区赤羽1丁目52番1-501号田口ビル

税理士法人 石亀総合会計事務所

<http://chudai-kaikeijin.jp>

発行人 会長 石亀 邦俊



会長就任のご挨拶

会長 石亀 邦俊

はじめに

令和2年度の定時総会におきまして、会長に選任を受けました石亀邦俊と申します。

会長就任にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

昨年1月にコロナ感染が世界的に広がってから、早や1年数か月が経ちました。正にコロナウイルス感染症との闘いであり、我々の生活ならびに社会経済活動等に大きな影響を与えてきました。

わが中央大学会計人会においても大学関係の各種イベント（中央大学ホームカミングデー等）また定時総会並びに理事会等が自粛をせざるを得ない状況となりました。そのために昨年そして今年と2年度にわたり、定期総会の開催が中止となり、令和2年度定時総会議案は書面審議と相成りました。皆さんとお会いできなくなり誠に残念でなりません。

そのような中で、この度荻野会長が

退任され、後任として会長に選任されました。浅学菲才の身でございますが荻野前会長はじめ、新役員、会員各位の絶大なるご支援を心よりお願い申し上げます。

コロナの影響による会務活動停滞の回復とアフターコロナの対応について、どのように会務活動を進めていくか真剣に考えていかなければなりません。

申すまでもなく中央大学会計人会は歴史が長く、昭和36年に設立され、今年で60年を迎えようとしております。その間、友好大学会計人会との交流並びに駿台会計人倶楽部とは、毎年4月1日に合同で観桜会を開き同時に研修会などを行ってきて参りました。

わが中央大学会計人会には税理士・公認会計士が中心的なメンバーとして活動しております。これからも歴史のある伝統を汚さないように真剣に取り組んでいきたいと考えております。

わが中央大学会計人会の会則には

「会員相互の親睦と職業会計人としての資質の向上と学術の研鑽を図ると共に、母校の振興に寄与することを目的とする。」とあります。この目的遂行に向かって会務を押し進めてまいりますが、更に職業会計人として税理士制度についても将来を見据え魅力ある税理士制度にするための研究も行っていきたいと考えております。

当会計人会においては、AI（人口知能）によって士業にどのような影響を与えるかという課題について議論を重ねてまいりました。現段階では税理士業について言えば、AI（人口知能）が全ての業務を行えるわけではありません、確かに、税理士業務が減じる業種になるのではないかという懸念が取りざたされておりますが、確かに単純作業の記帳等の会計業務などはAIによって変化するかもしれませんがAIが経営者に適切なアドバイスができるかといえは甚だ疑問です。税務調査等の立会い等ができるかといえは疑問です。血の通った税理士（税の法律家）



石亀新会長のご支援お願いいたします

平成22年（2011）の総会にて平川会長の後任として会長に就任し、10年にわたり会長職を努めさせていただきましたが、石亀副会長をはじめ多くの役員、会員各位の温かいご支援の基に会務を行ってまいりましたことを役員、

として納税者の権利を擁護する仕事は永久に残っていくものと思っております。そのためにも国民のための税理士制度の改正が望まれます。

結びに、新執行部に対しまして会員各位の一層のご支援を重ねてお願い申し上げます。

会員各位のご事業の発展とご健勝を祈念して会長就任のご挨拶とさせていただきます。

令和3年6月吉日
中央大学会計人会
会長 石亀 邦俊

荻野会長について御礼の言葉

前任の荻野会長には5期10年間の長きにわたり会長職をお勤めいただき誠に感謝を申し上げます。荻野前会長は日税連・東京税理士会の役員としての多年の経験と幅広い人脈、そして誠実な行動力で後に続く後輩を指導してくれました。これからもご指導の程よろしく申し上げます。

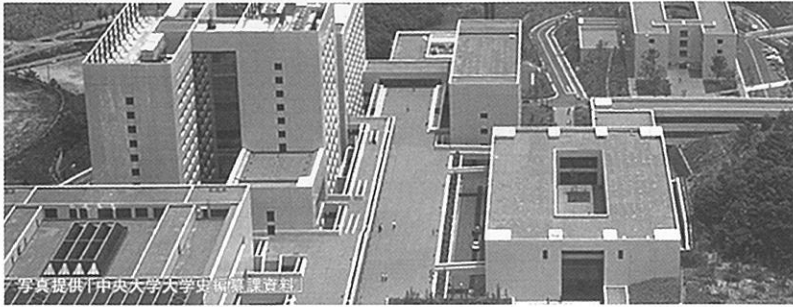
前会長 荻野 弘 康

会員各位に心より御礼申し上げます。

石亀新会長は会務の執行はもとより、業界関連の制度問題にも精通しており、鋭意会長職を努めていただけますので、会員各位の暖かいご支援をお願い申し上げます。



中央大学会計人会



中央大学校歌

<p>三</p> <p>いざ起て友よ時は今 新しき世のあさぼらけ 胸に血潮の高鳴りや 湧く歌声も晴れやかに 自由の天地ぞ展げゆく ああ中央 われらが中央 中央の名よ栄あれ</p>	<p>二</p> <p>よしや嵐は荒ぶとも 揺るがぬ意気ぞいや昂く 春の驕奢の花ならで みのりの秋やめざすらむ 学びの園こそ豊かなれ ああ中央 われらが中央 中央の名よ栄あれ</p>	<p>一</p> <p>草のみどりに風薫る 丘に目映き白門を 慕い集える若人が 真理の道にはげみつつ 栄ある歴史を承け伝う ああ中央 われらが中央 中央の名よ光あれ</p>	<p>作詞 石川 道雄 作曲 坂本 良隆</p>
---	---	--	------------------------------

令和2年度 第60回定時総会報告

(I) 令和2年度 事業報告書

令和2年1月1日から令和2年12月31日まで

1 会議等

- ① 令和元年度 定時総会
(令和2年6月20日) 研修会・懇親会
コロナウィルス感染拡大により開催中止
- ② 正副会長会・理事会
東京税理士会館
令和2年2月10日
令和2年12月16日

2 広報活動

- ① 会報第28号発行 (令和2年6月10日)
- ② 会報第29号発行 (令和2年11月10日)

3 組織活動

- ① 大学会計人会ゴルフコンペ
開催中止

4 大学・大学学員会関係

- | | |
|---------------|----|
| 観桜会・合同研修会 | 中止 |
| 中央大学ホームカミングデー | 中止 |
| 全国大学会計人会サミット | 中止 |
| 友好会計人会総会 | 中止 |



(Ⅱ) 令和2年度 収支報告書並びに財産目録

1. 令和2年度 収支報告書

令和2年1月1日から令和2年12月31日まで
中央大学会計人会 【単位：円】

収入の部			
科 目	令和2年度予算額	令和2年度決算額	差 額
通常会費収入	2,600,000	950,000	1,650,000
支援金収入	630,000	976,000	-346,000
親睦会収入	200,000	0	200,000
雑収入	500,000	0	500,000
利息収入	3,000	138	2,862
当年度収入合計	3,933,000	1,926,138	2,006,862
前期繰越収支差額	17,359,149	17,359,149	
収入合計	21,292,149	19,285,287	2,006,862

支出の部			
科 目	令和2年度予算額	令和2年度決算額	差 額
母校支援事業 (内経理研究所支援)	630,000 (300,000)	0 (0)	630,000
会場費	650,000	21,440	628,560
通信費	100,000	19,868	80,132
事務局費	120,000	120,000	0
消耗品費	50,000	0	50,000
会報費	1,100,000	1,146,470	-46,470
渉外費	600,000	36,000	564,000
研修会費	200,000	46,772	153,228
広告費	100,000	38,500	61,500
ホームページ費	100,000	97,900	2,100
雑 費	100,000	35,028	64,972
当年度支出合計	3,750,000	1,561,978	2,188,022
次期繰越収支差額	17,542,149	17,723,309	-181,160
合 計	21,292,149	19,285,287	2,006,862

収入の部内訳 (令和2年1月1日～令和2年12月31日)

【単位：円】

会費収入		950,000
支援金収入		976,000
	合計	1,926,0006
親睦会収入	定時総会等	0
	合計	0
雑収入	定時総会等	0
	中央大学	0
	合計	0
受取利息収入	三井住友銀行	12
	みずほ銀行	68
	三菱東京UFJ	0
	郵貯銀行	58
	郵便振替預金	0
	合計	138
収入の部合計		1,926,138

2. 貸借対照表

令和2年12月31日現在

中央大学会計人会 【単位：円】

科 目	当年度	前年度	減 額
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	0	0	0
普通預金	16,315,130	17,519,149	-1,204,019
未収入金	1,408,179	40,000	1,368,179
資産の部合計	17,723,309	17,559,149	164,160
II 資産の部			
1. 流動負債			
未払金	0	200,000	-200,000
III 正味財産の部			
正味財産	17,723,309	17,359,149	364,160
負債・正味財産合計	17,723,309	17,559,148	164,160

3. 財産目録

令和2年12月31日現在

中央大学会計人会

【単位：円】

科目(内訳)	金額
I 資産の部	
1 現金	0
2 銀行預金等	
①三井住友銀行 上野支店 (普) No.7579585	1,223,635
②みずほ銀行 上野支店 (普) No.4512448	6,908,381
③三菱東京UFJ 中野支店 (普) No.4551431	94,312
④郵貯銀行 No.10020-72193211	6,613,204
⑤郵便振替預金 No.150-6-28490	1,475,598
3 未収入金	1,408,179
資産の部合計	17,723,309
II 負債の部(未払金)	0
差引正味財産有高	17,723,309

会計監査報告書

令和2年度決算につき、令和2年度の事業報告書並びに収支報告書、財産目録及び関係帳簿類等を監査したところ、適法に処理されておりますのでご報告申し上げます。

令和3年4月28日

監事 佐藤 博司 (印)

監事 小森 輝於 (印)

(Ⅲ) 令和3年度 事業計画

令和3年1月1日から令和3年12月31日

1 会議等

定時総会開催 (年1回)

正副会長会 (3～4回)

理事会 (3～4回)

2 会員活動

①日本税理士会連合会機関紙「税理士界」広告(予定)

②東京税理士会機関紙「東京税理士界」広告(予定)

③中央大学学会機関紙「学員時報」広告(予定)

④CPA会員名簿による直接入会のすすめ

⑤新会員名簿整理及び管理

⑥中央大学会計人会 会報の発行(年2回発行予定)

⑦ホームページの運用

⑧研修会開催

3 大学・大学学会

①幹事会その他会議に出席

②評議員会出席

③大学学会他支部出席

④ホームカミングデー参加

4 他団体関係

①友好大学会計人会定時総会等出席

②全国大学会計人サミット出席

(Ⅳ) 令和3年度 収支予算書

令和3年1月1日から令和3年12月31日まで

中央大学会計人会

【単位：円】

収入の部			
科目	令和3年度予算額	令和2年度予算額	差額
通常会費収入	2,600,000	2,600,000	0
支援金収入	630,000	630,000	0
親睦会収入	200,000	200,000	0
雑収入	500,000	500,000	0
利息収入	3,000	3,000	0
当年度収入合計	3,933,000	3,933,000	0
前期繰越収支差額	17,723,309	17,359,149	
収入合計	21,656,309	21,292,149	0

支出の部			
科 目	令和3年度予算額	令和2年度予算額	差 額
母校支援事業 (内 経理研究所支援)	630,000 (300,000)	630,000 (300,000)	0
会場費	650,000	650,000	0
通信費	100,000	100,000	0
事務局費	120,000	120,000	0
消耗品費	50,000	50,000	0
会報費	1,100,000	1,100,000	0
渉外費	600,000	600,000	0
研修会費	200,000	200,000	0
広告費	100,000	100,000	0
ホームページ費	100,000	100,000	0
雑費	100,000	100,000	0
当年度支出合計	3,750,000	3,750,000	0
次期繰越収支差額	17,906,309	17,542,149	
合計	21,656,309	21,292,149	

(V) 役員改選について

会則第7条第2項において、「会長・監事は総会において会員の中から選任し、その任期は2年とする。ただし、再選はこれを妨げない。」とあります。

具体的には、総会までに次期役員を推薦決定しておく必要があります。そこで、次期役員推薦に当たり、例年どおり「役員検討委員会」を設置し検討をおこないました。

荻野会長の指名により役員検討委員会の委員長に岩本一志(副会長)が就任し、合わせて6名の委員が選任され協議が行われた。慎重に検討した結果、下記の者が会長候補・監事候補に決定し承諾された。

会長候補 石亀 邦俊(東京都北区)
 監事候補 佐藤 博司(東京都荒川区)
 監事候補 小森 輝於(東京都渋谷区)

役 員

●会長

石亀 邦俊(北区)

●副会長

岩本 一志(大田区) 岩田 克夫(中野区)
 小池 正明(中央区) 坂田 純一(板橋区)
 鈴木 康二(千代田区) 鈴木 康雄(中央区)
 高畑 公一(台東区) 徳重 寛之(港区)
 平川 茂(千代田区) 安田 京子(中央区)

●理事

常務理事

木村 正二(荒川区) 根岸 克己(荒川区)
 宮本 雄司(墨田区) 吉田 英一(品川区)
 八木沢秀夫(足立区) 若宮 正英(北区)

理事

赤池 照子(荒川区) 新居 之昌(港区)
 一ノ瀬由明(品川区) 伊藤 千鶴(渋谷区)
 小野 浩道(渋谷区) 大谷 義幸(大田区)
 大野 哲(板橋区) 小林 孝治(墨田区)
 高木 容子(北区) 塩沢 靖典(中野区)
 鈴木 茂和(豊島区) 鈴木 雅人(世田谷区)
 富田 光彦(渋谷区) 平山 公洋(中野区)
 松本 憲人(千代田区)

●監事

佐藤 博司(荒川区) 小森 輝於(渋谷区)

●顧問

富岡 幸雄(東京) 大淵 博義(東京)
 神山 敏夫(千代田区) 荻野 弘康(荒川区)

●相談役

朝倉 文彦(神奈川県) 岡崎 和雄(千代田区)
 金子 圭賢(港区) 小林 健彦(栃木県)
 松原 弘明(福岡県)

